

+1ハピ Get a little bit Better みんなにもうひとつのハピネスを



エシカルクラブは、2018年度に「エシカル消費推進」アドバンス校として後期課程でプロジェクトを立ち上げて以来、継続してエシカル消費推進に取り組んでいます。私たちが「今、できることは何か？」を考え、みんなが何らかの形でエシカル消費やSDGsに関連する活動に取り組むことを目標としています。

これまでの活動を継続するとともにエシカル消費に関する研究を継続して行い、たくさんの人にエシカル消費を実践してもらえようというプロジェクトに取り組んでいます。

エシカル消費自主宣言

徳島県では、消費を通じて環境、人や社会、地域における社会的課題を解決する「エシカル消費」を徳島から全国へと発信していくため、平成29年に「とくしまエシカル宣言」を実施しました。本校においても同宣言に賛同し、令和6年より「エシカル消費自主宣言」を行ってまいります。

(宣言内容)

城ノ内中等教育学校は県内唯一の中等教育学校として、「6年間」を見通したカリキュラムのもと、社会が抱える諸課題を解決できる力を育てています。

私たちは「+1ハピ Get a little bit Better」みんなにもうひとつのハピネス

を「〜」を合い言葉に、「エシカル消費」の推進活動を行っています。「専門家から学ぶ」「研究する」「普及・啓発する」等の活動を通して、一人ひとりの「意識改革」を目指します。「エシカル消費」は「エいきょうをしっかりと力かんがえる」消費です。私たちの消費行動が社会を変える力を持っています。私たちは人や社会、地域、環境を未来につなぐ担い手として、「エシカル消費」の推進に取り組むことを宣言します。

地域活性化プロジェクト

4年「未来設計」では、徳島の現状や課題をデータ分析し、徳島を元気にする、徳島の未来をよりよくする政策アイデアを考える「地域活性化プロジェクト」を実施しました。人口・観光・産業から、自分がアイデアを提案したい分野を選んでグループを作り、研究活動を行いました。研究成果については、文化祭でポスター展示、9月と12月にアセンブリホールでポスターセッションを行いました。

文化祭「エシカル展」開催

文化祭では家庭クラブと合同で「エシカル展」を行いました。前述の地域活性化プロジェクトのポスター展示以外にも、自分たちが行っているエシカル



消費行動を書いて葉っぱにする「エシカル宣言の木」ワークショップやユネスコ世界寺子屋運動の紹介を行いました。

エシカル消費推進アプリ制作に向けて

現在、エシカル消費について学ぶことができるアプリを制作中です。ゲームアプリにすることで誰もが簡単に、楽しくエシカル消費に向けた意識改革や行動の変容ができると考えています。

「Ethicalleaf」制作

でお世話になった株式会社TIDEさんのご協力をいただきながら、アプリの実用化に向けて取り組んでいます。



「とくしまエシカル高校生委員会」活動

5年生2名、4年生3名が「とくしまエシカル高校生委員」として、他校の生徒と連携してエシカル消費の推進に取り組んでいます。平日はオンラインでの活動



動が多いのですが、夏休みには集合してワークショップを行いました。12月の「エシカル甲子園2024」では、運営スタッフとして大会に参加しました。午後からの意見交換会では、他県の高校生と交流を深めることができました。今後も様々な活動に挑戦したいと思えます。